

書名	石ころを石礫に			著者名	浅野健一／著			
出版社	三一書房	ISBN	978-4-380-26002-5		本体価格	¥2,200	発売	2026/5/1
内容	高校卒業アルバムの「将来の夢」欄に、「石ころ」と書いた山上徹也さん。母親の入信・献金で家庭を破壊させた統一協会に一矢報いようと自らを礫(つぶて)にして行動を起こした。 犯罪報道をライフワークにする著者が、奈良地裁での全公判を記者席で傍聴し報告するマス・メディアで報道されなかった山上さんと裁判の実相。							

書名	頭を木魚に			著者名	笑い飯 哲夫／著			
出版社	主婦の友社	ISBN	978-4-07-461310-6		本体価格	¥1,600	発売	2026/5/13
内容	なぜ、こんなにも生きづらいのか——。お笑い界の知性派・笑い飯の哲夫が、現代人が抱える自己嫌悪と社会への違和感の正体に迫る。独自の哲学と鋭いユーモアを注ぎ込み、「僕たちは人間をやるのが下手なのではないか」という痛切な問いに挑んだ長編小説。主人公は、組織という檻を脱ぎ捨て、ハンドルを握ることで個の静寂を手に入れたはずのタクシードライバー。しかし、理不尽な社会の牙は、そのささやかな聖域すらも無慈悲に食い破る。最後に待ち受けるのは、破滅か、それとも——。							

書名	見て楽しむ奈良絵本・絵巻 描かれた昔話と物語			著者名	石川透／著			
出版社	八木書店	ISBN	978-4-8406-9775-0		本体価格	¥2,200	発売	2026/5/20
内容	日本の昔話・物語の原点がここにある！ 奈良絵本・絵巻研究の第一人者が収集した珠玉のコレクションをオールカラーで紹介。機織するのは鶴じゃなくて蛤だった？桃太郎の元ネタは女の子？日本初の女性絵本作家・居初つなとは？など、奈良絵本・絵巻に描かれた昔話の源流や物語の変化、制作にかかわった人物について詳細解説。新収録作品を含む約160点の豊富な図版で、奈良絵本・絵巻の世界を紐解く入門ガイドブック！							

書名	墓と石塔の中世			著者名	狭川 真一／著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-30638-6		本体価格	¥2,000	発売	2026/5/26
内容	仏教の伝来後、全国各地に建立された仏塔。当初は木造が主流だったが、奈良時代に入る頃に石塔が出現すると、中世には墓と融合して天皇や武士、僧侶の墓塔となってゆく。多種多様な形態や造営の実態、石工の活動、石垣への転用などを読み解き、社会の様相を探る。近世の墓標・墓碑へ移り変わる過程も視野に入れ、中世人の死者への想いを描き出す。							

書名	東奈良遺跡と弥生青銅器			著者名	編集：春成秀爾、清水邦彦			
出版社	雄山閣	ISBN	978-4-639-03123-9		本体価格	¥2,600	発売	2026/5/27
内容	銅鐸の起源は九州か近畿か。銅鐸を生産したとされる東奈良遺跡はどんなムラだったのか。東奈良遺跡の発掘成果を中心に、銅鐸の起源と弥生社会での役割を考える。							

書名	一冊でわかる先史・古墳時代			著者名	大石 学／著			
出版社	河出書房新社	ISBN	978-4-309-72211-5		本体価格	¥1,700	発売	2026/5/27
内容	先史・古墳時代とはどういう時代か。列島の誕生、縄文・弥生文化、ヤマト政権の成立……図やイラストを使いながらわかりやすく、ていねいに描く。コラム「そのころ、世界では？」も役に立つ。							

書名	そのシカ、どこから来たと思います？			著者名	兼子 伸吾／著			
出版社	緑書房	ISBN	978-4-86811-061-3		本体価格	¥2,700	発売	2026/5/29
内容	「DNAを調べたら、奈良公園のシカは1000年以上この場所に住み続けていたことがわかった」という衝撃的な話題をはじめ、シカのDNAを調べることで明らかになった驚きの事実の数々を紹介。 野生生物の遺伝情報を調べる専門家が、シカのDNAを調べることで判明した驚きの事実を紹介。シカといういきものの興味深さ、人とのかわり、生態系への影響や環境問題など、様々な話題を取り上げ、身近なようで意外と知らないシカの秘密を解き明かす。							

書名	世界遺産はどう決まる？今こそ知りたい世界遺産のしくみ			著者名	宮澤 光、宮脇 佳子／著			
出版社	マイナビ出版	ISBN	978-4-8399-9070-1		本体価格	¥2,200	発売	2026/5/29
内容	世界遺産は、ニュースやテレビ番組でおなじみの存在でありながら、その「決まり方」については意外なほど知られていません。世界遺産に登録されるものと、そうでないものの違いは何なのか。どの国が、どのような議論を経て、登録の可否が決まるのか。世界遺産に決まった後はどうなるのか――。本書は、こうした素朴でありながら本質的な疑問に、真正面から答える一冊です。							